

国内新製品紹介

オリジンのシリコン・

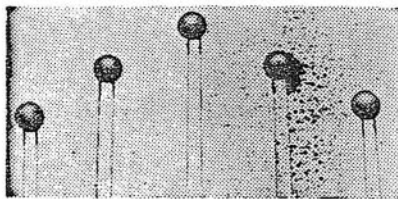
ダイオード2種

●タブレット型 SE-05

タブレット(錠剤)型で超小型となっており、またプリント配線に適するようにシングル・エンド型となったものである。エレメントは完全樹脂封入で特性の変ることはない。封入されているシリコン p-n ジャンクションはもとより拡散法で作られ、高温度のもとに処理されているため均一な品質と安定性をもっている。このダイオード・タブレットの直径は 12 mm (±1mm) である。電気的データは下記のとおり。

型	SE-05a	SE-05b	SE-05c	SE-05d
尖頭逆耐電圧 (PIV) (~100°C)	400	600	800	1,000V
最大交流入力電圧 (Max. RMS)	280*	420*	560*	700V*
最大出力電流 (単相半波整流)	500 mA			
サージ電流 (1サイクル)	15 A			
動作周囲温度範囲	-55~+100°C			
平均正方向電圧降下 (500mAにて)	1.1 V 以下			
平均逆方向電流 (PIV, 25°Cにて)	10 μA 以下			

* コンデンサーなどの逆起電力負荷では、この値の 50% にとる。



●平板型 SE-1.5

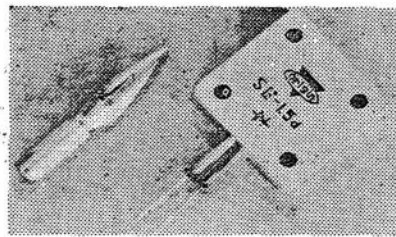
平板型でシングルエンド端子をそなえ、シャーシに直接取付けるに便利になっている。外形寸法は 30 mm である。

型	SE-1.5a	SE-1.5b	SE-1.5c	SE-1.5d
尖頭逆耐電圧 (PIV) (~100°C)	400	600	800	1,000V
最大交流入力電圧 (Max. RMS)	280	420	560	700V
推奨交流入力電圧**	120	180	420	300V
最大出力電流 (単相半波整流)	1.5 A			

サージ電流 (1サイクル)	20 A
動作周囲温度範囲	-55~+130°C
最大正方向電圧降下 (1.5Aにて)	1.1 V
最大逆方向電流 (PIV, 25°Cにて)	10 μA
冷却方式	自 冷

* コンデンサーなどの逆起電力負荷では、この値の 50% にとる。

** サージを含む回路にはこの推奨電圧で使用する。また一般にサージ吸収用コンデンサーを挿入することが必要。



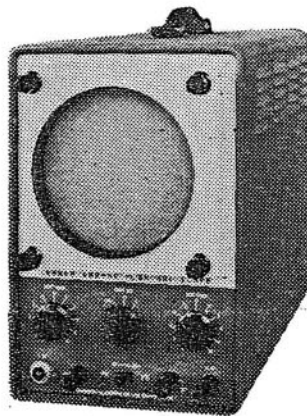
(東京都豊島区高田南町 1 の 195
Tel: 982-1161)

オリジン電気 K. K.

Leaderアラインメントスコープ “LBO-5C”

大松電気の発売したもので、スイープ・ジェネレーターにより特性を観測する場合に使用する専用のオッシロスコープである。垂直軸には高感度のパラフェイス増幅器を採用しているから、入力に対して過負荷になっても波形歪を生じないので、使用に際し特性を画面に対しフルに画かすことができる。また形状は 135 mm オッシロスコープとしてごく小型にまとめられている。主な規格を列記する。

垂直軸において、偏向感度 10 mV (p-p) / cm 以上、周波数特性 2 c/s~100 kc (フラット)



入力インピーダンス約 1 MΩ (50 pF)、入力セクタ-20 dB (2 ステップ)、較正電圧 35 mV (p-p)、水平軸においては、偏向感度は 0.3 V (p-p)/cm 以上、周波数特性 3 c/s~50 kc (-3 dB)、入力インピーダンス 1 MΩ (50 pF) である。

使用真空管は 12AD7×2, 12AT7×2, 6X4, 1X2B。外形寸法は横 180×高さ 265×奥行 400 (mm) で、重量は約 9 kg である。
(横浜市港北区綱島町 850)

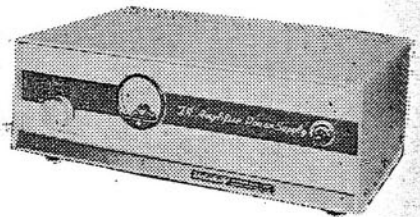
大松電気 K. K.

ユニバーシティの新製品2種

●AC バック “PAC-301”

これは同社発売のトランジスター・アンプ NT-301 に使う電源装置で、それと重ね合わせてちょうどよい外形寸法 (300×105×255 mm) となっている。整流体はゲルマニウム・ダイオード2個を使い、交流電源 100V (50, 60c/s) で、出力電圧 DC 12V を得ることができる。

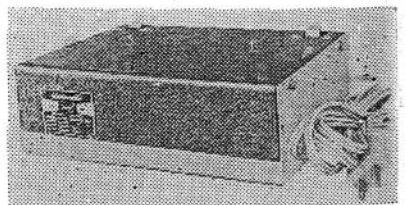
出力電流は平均 4A, 最大 5A である。重量は 6.3 kg。価格は ¥23,800。



●AC バック “PAC-105”

前記と同じく、同社のトランジスター・アンプ NT-105 に適合するもので、この方は整流体にセンを2個使っている。出力電圧は DC 12 V。出力電流は平均 1 A, 最大 1.5 A である。外形寸法は 180×165×65 (mm) で、重量は 1.9 kg となっている。価格は ¥6,200。

これら2種は日本電音 K K の製造になるもので、発売元は下記のとおりである。



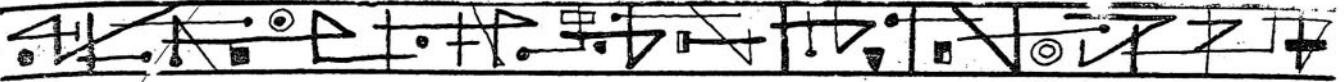
(大阪市東成区深江東 6 の 1)

日本トランペット商事 K. K.

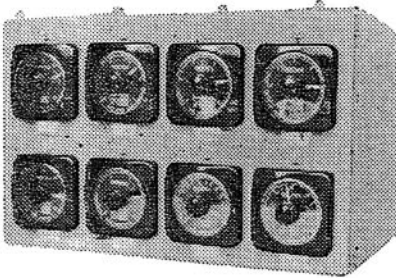
マジマ・プログラミング

タイム・スイッチ

工場のオートメ化にはなくてはならぬプログラミング・タイム・スイッチで、1工程 8 種



でのものである。従来、同社で市販していた反復型自動復帰式タイム・スイッチの中で代表的な異なる時限のもの8台を一つのパネルに組込んだもので、①～⑧までの接・断の動作を連続自動的に行うことができる。時限誤差は0.5%以内、耐久力は100万回以上、接点容量はAC 100V 20A (希望により200V用もある)。寸法は横700×高さ500×奥行300、重量20kgで、価格は¥210,000。

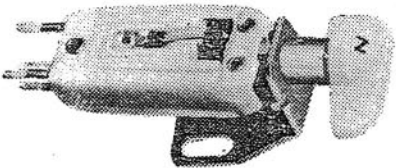


(東京都杉並区久我山)

K. K. マジマ

アイワのステレオ・カートリッジ “CX-430”

以前、同社から出されていたCX-410、CX-420を一層小型化、高性能化したもので、市販のほとんどのトーン・アームに取付けることができるよう設計されている。ターンオーバー型で、トーション型クリスタル・バイモルフをケース内にハの字型に納めるといった合理的な構造になっている。そして出力電圧をある程度犠牲にして周波数特性およびアイソレーションに重点をおいたため、40～12,000 c/s 間に山や谷のない素直な特性を得ている(またこのためコンプライアンスも高く、針圧は小さくなっている。感度は14dB (0dB=1V/cm, sec)、バランス3dB以内、アイソレーション15dB以上、負荷抵抗500kΩ、針はダイヤモンドで針先半径はST-LPが0.02mm、SPが0.063mm、針圧はSP-LPが6～8gr、SPが8～12grとなっている。取付穴間隔は12.7mm(標準寸法)である。



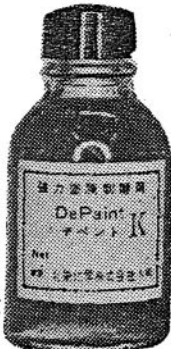
(東京都千代田区神田元佐久間町4
Tel: 831-9201～5)

アイワ K. K.

ペイント剥離剤

“デベント-K”

絶縁被膜の剥離剤で、電線の太さに関係なく、エナメル線、ホルマリン線はもちろん従来のものでは満足な剥離のできなかった特殊被膜電線(エポキシ線、ポリエステル線など)に対しても短時



間における剥離ができるようになった。特長は、剥離時に温度差はない、剥離後の銅線の光沢はきわめてよく、クリーニング作用のためハンダの溶着が完全である、ほとんど無臭で毒性はない、電線に対する損傷や腐蝕はない、などの点である。

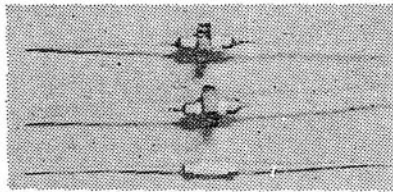
(東京都中央区日本橋本町2の7)

日本商工 K. K.

JCR のセラミック・ポビン

日本セラミック・レジスター KK ではセラミック関連製品として写真(一番下)にのらんのようセラミック・ポビン(CB 1/2 P, CB 1/4 P, CB 1/8 P型)を発売した。これはステアタイト等の特殊磁器棒に金属キャップを圧入密着させたもので、この磁器体の上にテレビ用のピーキング・チョークを巻きつけたり、抵抗線を巻いて分流器に使用したり、絶縁スペーサーとしての使用に適している。下に各型の外形寸法を示す。小売正価は各¥10である。

TYPE	ポビン径 D(mm)	長さ L(mm)	端子線径 d(mm)
CB-1/2P	3.5±1	12±1	0.8±0.1
CB-1/4P	3.5±1	9±1	0.8±0.1
CB-1/8P	2.5±1	9±1	0.7±0.1



(東京都渋谷区桜ヶ丘2 桜ヶ丘会館内
Tel: 461-6812)

日本セラミック・レジスター販売

K. K.

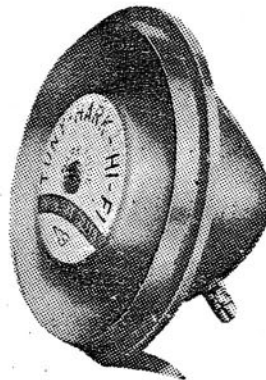
チューニのラビリンスホーン トウイーター “HL-5”

従来一般に出ているものには例をみない、ユニット部分がホーンの中へすっぽりと納まったものであるため、奥行きがきわめて浅くなっている。ホーンは軽合金鋳物でよい光沢を出している。また脚がついているので、安定した使用ができ、システムの中へも取付けられるようになっている。

周波数範囲は2000～20000 c/s、クロスオーバー2500c/s以上、インピーダンス16Ω、出力レベル105dB、最大入力20W、開口径100mm、奥行70mm、重量は650gである。

(東京都北区田端町259 Tel: 821-4922)

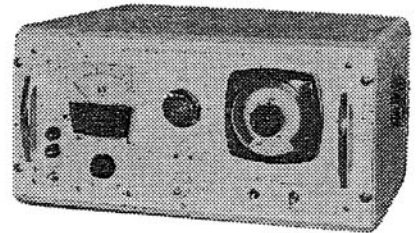
日本チューニ K. K.



菊水電波の新製品2種

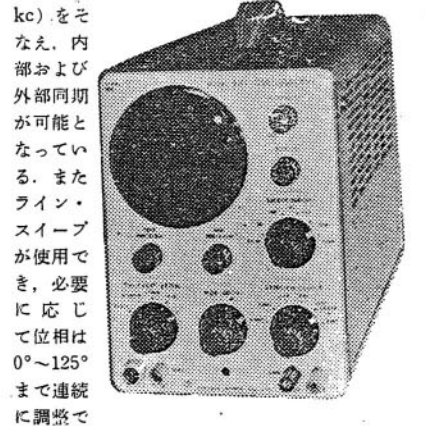
●耐圧試験器 “872-A”

各種絶縁物の耐圧を試験するAC、DC 0～5kVの電源装置で、試験電圧を直読できる大型指示計(フル・スケール DC 200 μA 計±5%)と試験時間0～10分を設定できるタイミング・リレーを備え、試験作業の自動化を考慮してあり、高圧トランスにはリーケージ型のトランス(短絡電流10mA)を使用し、測定端子の短絡により消耗から保護されている。使用の高圧整流管は1K24(3B24)。外形寸法は横515×高さ260×奥行410mmで、重量は約25kgである。



●オッシロスコープ “531”

本機は3インチ中帯域のオッシロスコープで、垂直3c/s～5Mc、水平1.5～500kcのプッシュプル増幅器をもち、垂直軸感度切替ツマミで2種の波高値校正電圧を選択でき、観測波形の電圧測定が可能である。時間軸補引は10c/s～100kcおよびTV信号観測用のT. V. H(15.75/2



kc)をそなえ、内部および外部同期が可能となっている。またライン・スイープが使用でき、必要に応じて位相は0°～125°まで連続に調整できる。使用真空管は、ブラウン管3WP1に、6AU6、6U3、12AU7×3、12BH7×2、6CA4、1X2Bである。垂直軸の偏向感度はレンジ1/11kcにおいて100mV/cm(p-p)以上、水平軸では1kcにおいて0.7V/cm(p-p)以上、周波数特性は1kcを基準として垂直軸は3c/s～5Mc +1～-3dB以内、水平軸は+1～-3dB以内となっている。外形寸法は幅180×高さ245×奥行400mm、重量は約8kgである。

(東京都大田区馬込町西4の67)

Tel: 771-9191

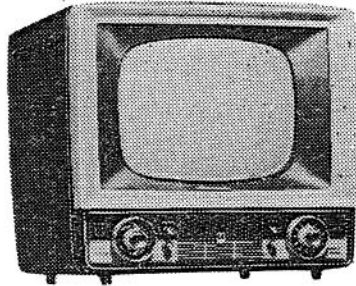
菊水電波 K. K.

三洋の新製品2種

●14型受像機 “14-H7”

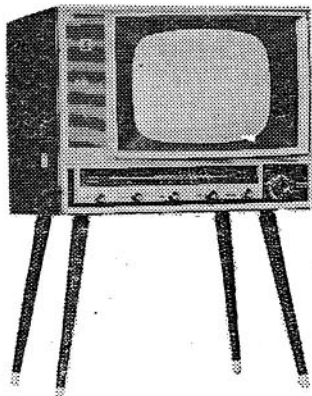


同社の H 型シリーズの決定版として出したもので、値段の割に豪華な感じのキャビネットに収められている。チューナー部には 4R-HH2, 5M-HH3 を使用し、カスコード・チューナーの周波数特性の帯域幅を狭くとした特殊設計により超高感度を得ている。使用スピーカーは 15 cm×10 cm 楕円型のもので音声出力は最大 12 W。映像レスポンスは 3.5 Mc までフラット、ブラウン管 14 W F4 は 90° 偏向メタルバックのものである。キャビの外形寸法は幅 480×高さ 455×奥行 435 mm で、重量は 22.5 kg である。現金正価は ¥ 51,000。



●ラジオビジョン “14-FR2”

本機は 14 型受像機に 2 バンド・ラジオを組み込んだもので、同社が先に出した 14-FR1 に改良を加えたものである。ラジオ部の受像範囲は 535~1605 kc と 3.8~12Mc である。ラジオ部分のトップは 6BE3, IF 増幅には TV・ラジオ共通の AM-FM 用複合型 IFT



を使い、検波にはテレビのリミッター管 5U8 のコントロール・グリッドとカソード間を使った二極管検波となっている。使用スピーカーは 9×28 cm 楕円型のものであるが、中央部に 4 cm 丸型が高音用として入る、ダブルコーン・タイプ (V C. インピーダンス 4Ω) のものを使っている。音声出力は 2.0 W。外形寸法は幅 540×高さ 440×奥行 410 mm で、重量は 26 kg である。現金正価は ¥ 56,000。

(大阪府守口市京阪本通 2-18)
三洋電機 K. K.

東芝のファミリー・ステレオ “410”

このタイプは TPS-84 型ステレオ・プレーヤーと TA-410 型 2 バンド・ラジオつきプリアンプの組合わせからなっており、ステレオ・レコードを聴くときは、この電器に手持ちのラジオまたはもう 1 台の TA-410 を併用すればよい。

TPS-84 型は 4 スピード 2 極インダクションモーターを使い、ターンテーブルは 165 mm (ゴム・シートつき)、針圧 7 gr のもので、その外形寸法は幅 364×高さ 145×奥行 264 mm

で、重量は 3.5 kg である。

TA-410 型は 2 バンドの 5 球スーパーになっており、受信周波数は 535 ~ 1605 kc と 3.9~12Mc である。出力は無至 1 W, 最大 1.5W。消費

電力は 25VA。使用スピーカーは 12 cm オイルダンプ型 (8Ω) である。外形寸法は幅 364×奥行 260×高さ 164 mm である。価格は TPS-型が ¥ 6,300。TA-410 型が ¥ 7,500。

(東京都千代田区有楽町 2 の 3)

朝日新聞社新館)

東芝音楽工業 K. K.

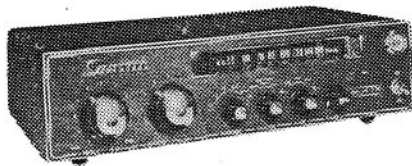


山水の新製品 2 種

●チューナーつきプリアンプ “PR-333”

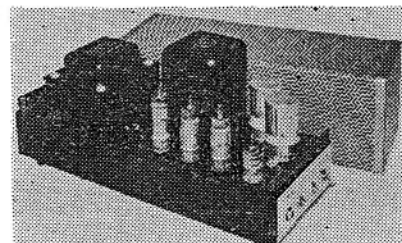
Hi-Fi プリアンプに 535~1605 kc のラジオチューナーを加え、使用真空管は 6BE6, 6BD6, 12AX7×2, 12AU7, 6E5M, 0A-79 (ダイオード) である。チューナー部は 3 段可変帯域方式を採用している。プリアンプとしては、クリスタル型、マグネチック型 PU によるレコード演奏はもちろん、テープレコーダーによる再生、マイクによるアナウンスなどが簡単な操作でできるようになっている。またラウドネスコントロール回路もついている。イコライザーは NF 型 (テープは BTS)、トーンコントロール NF 型 (50 c/s にて +13dB~-17dB, 10 kc にて +13dB~-18dB)。

外形寸法は幅 370×高さ 100×奥行 250 mm で、重量は 4 kg である。小売正価は ¥ 15,400。



●Hi-Fi メイン・アンプ “Q-15”

0.9V の人力で 15W の出力の得られる高利得のアンプである。使用真空管は 6AN8, 6BQ5×2, 6CA4 で、最大出力が 15W、周波数特性は 30~5000c/s が -1dB 以内 (出力 10 W にて)、歪率は出力 14 W にて 100 c/s で 0.9%, 1 kc で 0.5%, 10 kc で 1.2% である。負



帰還量は 20 dB。出力インピーダンスは 8Ω, 16Ω, 32Ω, 電源は 100V, 117V, 240V の 3 種類に使用できる。外形寸法は幅 350×高さ 165×奥行×130 mm で、重量は 7 kg である。小売価格は ¥ 14,400。

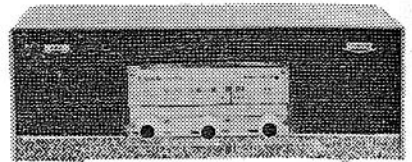
(東京都杉並区和泉町 460 Tel: 328-0111)
山水電気 K. K.

NEC の新製品 3 種

●7石ホーム・ラジオ “NT-7021”

7 石のトランジスター・ラジオだが、やや大型の卓上型キャビに組込まれ、12 cm スピーカーを左右に 2 個もったものである。受信周波数は 535~1605 kc のシングル・バンドで、最大出力は 500 mW。感度は 200 μV/m/5 mW。である。

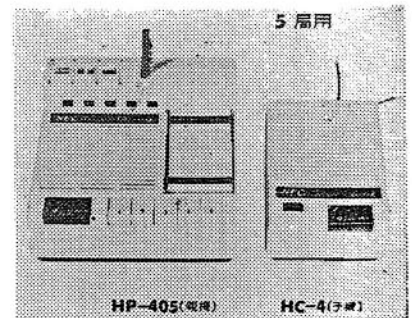
電池は単一または特単一 6 個 (9V) で、その寿命は約 150 時間である。もちろんイヤホンでの使用もできる。外形寸法は幅 460×高さ 190×奥行 140 mm で、重量は電池とも 3.6 kg である。値段は ¥ 11,600。



●5 局用インターホン

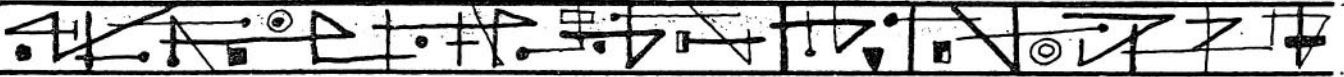
親局 (HP-405) から子局 (HC-4) への一斉通話ができ、盗聴防止回路もついており、通話中には “話し中” の表示ランプもつく。呼出音は NEC 独特の回路による発振音を利用しているので、従来のブザーにくらべて電池の消耗はきわめてわずかである。また、この呼出音により子機から親機を呼び出すこともできる。親・子間は 2 線式配線となっている。操作はすべてプッシュボタン方式を採用して楽にできる。なお、親機にはメモ台および回転式カレンダーがついていて事務用として便利である。通話距離は約 300 m である。

使用トランジスターは 2SB-115×2, 2SB-113 の計 3 個にサーミスター D-32S 1 個である。使用スピーカーは親・子とも 9 cm のもので、呼出用には 5 cm 丸型のクリスタル・スピーカーが使用されている。出力は 150 mW。キャビネットの外形寸法は親機が 190 (幅)×210 (奥行)×119 (高さ) mm, 子機が 110 (幅)×170 (奥行)×88 (高さ) mm である。定価は親機が ¥ 18,000。子機が ¥ 3,000。

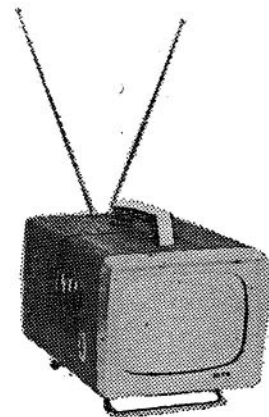


●8 型ポータブル・テレビ “8P-692”

電源さえあるところならどこへでも持ってい



って使える軽便なセットである。小型ではあるが RF 用の高 gm 管 4R-HH2, 5M-HH3 および高感度・高 gm の 3DK6 (映像 IF 増幅) を



使っているので遠距離受信も充分にできる。一部の回路をのぞいてはすべてプリント配線が行われているので故障は少なく安定である。アンテナは伸縮可能な V 型ロッド・アンテナ (7 段, 全長 669 mm) を内蔵している。また本

セットは仰角 2 段切換え可能な脚付になっているので、見やすい状態に画面の方向を調節できる。セット側面には 2 つのイヤホン・ジャックがあり、付属のイヤホンで静かに楽しむこともできる。使用真空管は 11 球+4 ダイオードである。ブラウン管は 210GB4、電源整流はシリコン整流器、スピーカーは 8 cm 丸型、出力は最大 500 mW である。外形寸法は幅 230×高さ 185×奥行 338 mm で、重量は 8.6 kg である。現金正価は ¥ 39,800。

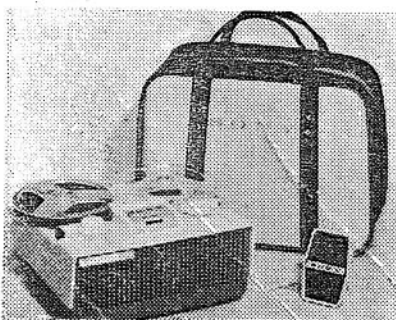
(大阪市北区梅田 2 第一生命ビル内)

新日本電気 K. K.

ソニーの新製品 2 種

●テープコーダー “111 型” (スリールン)

近く 2 万円を切るテープコーダー “111” が発売される。いわばテープレコーダーのコンサイス版というところで、小型タイプライターのように小さなポストン・バッグに入れて歩くことができる。小型ではあるがテープは 5 型まで使えスピードは 9.5 cm/秒 と 4.75 cm/秒 の 2 速度 (キャプスタン交換) であるから、5 型で往復 2 時間の録音・再生ができる。またスピード切換えと同時に周波数特性もそれに合ったように自動的に切換えられる。ツマミ 1 つですべての操作のできるシングル・コントロール・システムで、録音レベル表示にはマジックアイが使われ、操作はきわめて楽である。小型ながら音質を上げるために性能のよいダイナミック・マイク (F-7BE) と、パネル一杯の大型スピーカー (8×15 cm, 8Ω) を作っている。使用真空管は 6AUJ, 6AV3, 6AR5 で、整流にはセレンを使っている。回路はプリント配線、出力は最



大 1.5W, 消費電力は約 45W。外形寸法は幅 225×高さ 115×奥行 200 mm で、重量は約 3.9 kg である。定価は ¥ 19,800。

●ステレオコーダー “TC-461”

本機は 4 トラック録音方式で、2 チャンネルの録音・再生ヘッドを採用した、きわめて広範囲用途のテープコーダーである。ヘッドからアンプの系統は 2 台分の機能をもっているため多重録音もでき、4 トラック、2 チャンネルのステレオ録音・再生も可能である。またヘッド帯磁防止の新回路と新型ヘッドの採用によって周波数特性もよく、ダイナミック・レンジも広い。回路はプリント配線で、使用真空管は 12AX7, 6AU6×2, 6AV6, 6AR5, 6X4, 6ME10×2 で、プリアンプ部が 2 組、メイン・アンプ部は 1 組である。テープ速度は 19 cm/秒 と 9.5 cm/秒 で、テープは 7 型まで使える。出力は 2.5 W。入力回路は各チャンネルごとマイク入力 1、線路入力 1、出力回路は内蔵スピーカー 1、外部スピーカー・ジャック 1 (第 1, 2 チャンネルそれぞれ切換え、混合も可能)。線路出力 2 となっている。消費電力は 75 W, 周波数特性は 19 cm/秒 のとき 60~13,000 c/s, 9.5 cm/秒 のとき 60~10,000 c/s である。ステレオの録音・再生はもちろん、語学の発音、音楽の練習にテープ・ティーチャーとして使うこともでき、1 人で 2 重唱、3 重唱のトリック録音、8 ミリのトーカー化もナレーションとミュージックを別チャンネルに入れて効果をあげるなど、その用途は広い。なお、ケースにはビニール・フィルム銅板を採用し、また持運びに便利なように薄型になっている。外形寸法は幅 375×高さ 160×奥行 315 mm で、重量は付属品ともて 11.2 kg である。現金正価は付属品ともて ¥ 48,000。



(東京都品川区北品川 6~351)

Tel: 441-0161)

ソニー K. K.

ナショナルの 8 石 2 バンド “T-46”

2SA103×2 (局発、混合), 2SA102×2 (第 1, 2 IF), 2SB171×2 (第 1, 2 AF), 2SB172×2 (出力 PP), 0A70 (検波、AGC), MA23 (自動動作補償) という配列で、540~1600 kc と 3.9~10 Mc の受信周波数帯をもつもので、特に短波受信に便利なようにファ

イン・チューニングの機構をそなえている。感

度は MW: 100 μV/m/5 mW, SW: 200 μV/m/5 mW。出力は無歪で 150 mW, 最大 200 mW。電池は特単三×4 の 6V である。使用スピーカーは 6.5 cm。なお、外部電源、イヤホン、外部スピーカー端子などもついている。外形寸法は幅 158×高さ 94×奥行 36 mm で、重量は 520 gr である。現金正価は ¥ 11,200。

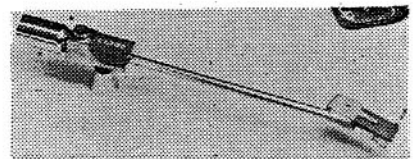
(大阪府北河内郡門真町 Tel: 99-1151)

松下電器産業・ラジオ事業部

グレースのトーン・アーム

“G-360/380”

これはプロフェッショナルのステレオ再生のために設計されたもので 16 インチ (40 cm), 18 インチ (45 cm) タイプのトーン・アームである。ステレオ再生にもっとも有効とされているダイナミック・バランス方式をとり、後部のオモリを調整して針圧を完全にゼロにし、小さなスプリングの力で針先を音ミゾに規定の圧力で押しつけるようになっており、外部からのショックや振動にも安定である。また特に硬度を選んだ合成ゴムで後部オモリを弾性支持して 45° 方向に逆共振を完全に吸収している。アームは特殊軽合金のパイプを主部とし、ダイキャスト、プラスチックを組合わせて共振を完全に追放している。アーム支持部、回転機構にはコリチの高材質によるベアリングが使われている。プラグインの交換ヘッドは JIS, EIA の標準取付寸法をもつすべてのカートリッジが適合する。針圧調整ネジは最大約 12 gr までを精密に調整することのできるものである。定価は ¥ 8,800。



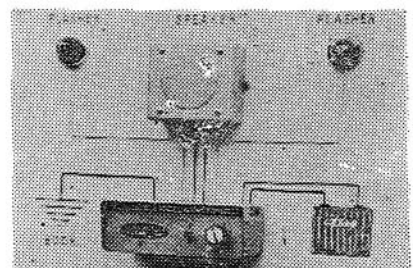
(東京都品川区大井元芝町 870)

Tel: 761-7744)

品川無線 K. K.

ニッサンのオート・チャイム

これはいろいろの音楽を今はやりのトランジスター・アンプで拡声する本体と特殊スピーカーから成り立ち、ハンドルについているフラッシュャー (方向指示器) と連動しておいて、曲り角にくると美しいメロディが奏でられるというもので、クラクションなど鳴らすよりはるかに和やかである。曲目はいろいろあり、また特に注文すれば商業・ソングでも入れられる。価格は ¥ 20,000。



(東京都港区赤坂新町 Tel: 481-6971)

日産自動車販売 K. K.